

### 春の天気

3月になると、高気圧が移動性となって日本付近を進むようになり、西高東低の冬型の気圧配置の時間が少なく、高気圧と低気圧が交互に進むことで、天気が周期的に変わるようになってきます。そのため、冬の時期に比べて、雨の日数は増え、晴れの日数は減ってきますが、日の出が早く、日の入りが遅くなり、日中の時間が長くなってくるため、春の日照時間は冬とあまり変わらず、太陽から届くエネルギーを測っている日射量は年間で最も多い季節になります。平均気温は、2月が4.6℃、3月が7.2℃、4月が12.1℃、5月が16.1℃と太陽からのエネルギーをうけて、どんどん上がります。まだ大陸には冷たい空気が残っており、春の暖かい空気と冬の冷たい空気が日本付近に同居するため、低気圧の急速な発達にも注意が必要です。日立市役所での過去最も強い最大瞬間風速 38.5m/s は東の海上で、低気圧が台風並みに発達したことによるもので、昭和38年3月25日に観測しました。

### 今年の春の気候は

気象庁の長期予報によりますと、関東地方は、数日の周期で天気が変わり、平年より晴れの日が少ない予想で、気温は平年並みか高く、降水量も平年並みか多い見込みです。

平年の値（日立市役所）

項目	3月	4月	5月
平均気温 (°C)	7.2	12.1	16.1
降水量 (mm)	107.5	131.9	152.5
日照時間 (時間)	178.8	178.8	163.9
平均湿度 (%)	63	68	75

平年値（1981～2010年の30年間の平均）

### 【3月から5月の1953年からの極値の記録】

○日最大瞬間風速

38.5m/s（1963年3月25日）

過去の気象の特徴は月ごとにホームページに掲載しています。

生活安全課と共同運用の「日立市の防災と天気」Facebook ページと Twitter もご利用ください。

※日立市の天気予報は、天気相談所ホームページで毎日発表しています。<http://www.jsdi.or.jp/~hctenso> 行政放送でも定期的に天気予報をお知らせしています。電話での問合せは、直通電話 22-5520 IP 電話 050-5528-5066 へどうぞ。